

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2・3・4 5	年間を通じて地域の方との交流、ボランティアの方による訪問等はまだまだとの感がある。更に交流を図っていききたい。	地域、ボランティアとの更なる交流を図る。	感染症の状況を見ながら、地域の会議や行事への参加。情報誌による定期的な配信。	12ヶ月
2	35	災害マニュアルの見直しや運営推進会議等を利用して地域の方へ災害について対応等、意見交換する場を増やす。	災害・火災に備えて季節問わず利用者様が安全に避難出来る方法を身につける。	利用者が安全に出来るよう避難訓練を実施していく。避難場所の再確認、災害等の物品管理等行う。災害マニュアル等の見直しや、地域の消防団や防災担当の方々等の協力体制や連携を図り、円滑な行動ができるよう情報を共有していく。	12ヶ月
3	23・2	日々にその人らしい生活。尊厳を尊重し、一人一人の思いを改めて確認する。	想いや意向を再確認し、さらに利用者様一人一人に理念が相当している。	日々の関わりの中で、会話の内容などを聞き取りし、今後もできることなど、特徴を活かして支援する。男性利用者の過ごし方やリハビリが必要な方は、法人内PTと協力支援していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。